

令和5年度 青森県在宅医療的ケア児支援スキルアップ研修 アンケート結果

開催日時： 令和5年9月13日

会場： リンクステーションホール青森 4階 中会議室

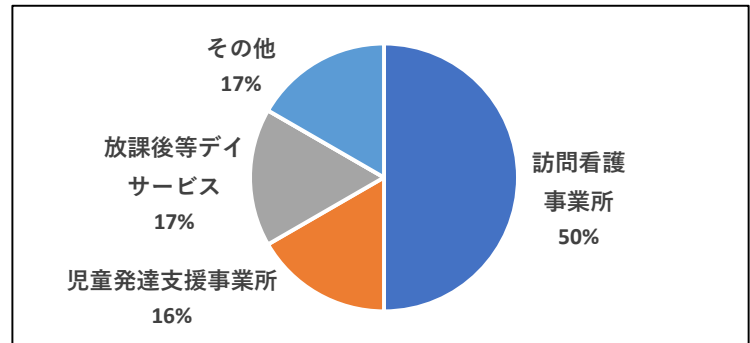
講師： 淑徳大学 看護栄養学部 看護学科 助教 谷口 由紀子 氏

参加人数： 10名

アンケート回答： 6名 (回答率： 60%)

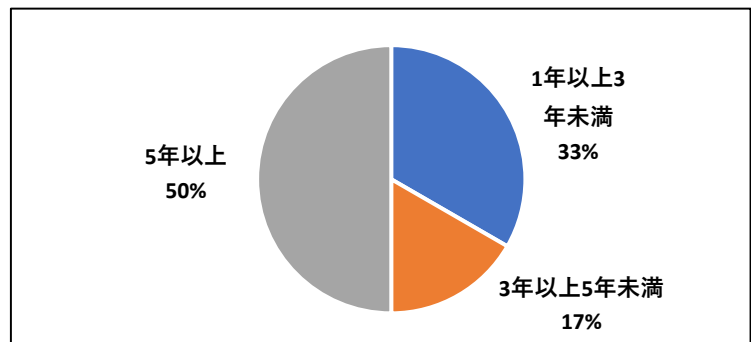
■所属

訪問看護事業所	3
児童発達支援事業所	1
放課後等デイサービス	1
医療機関	0
その他	1



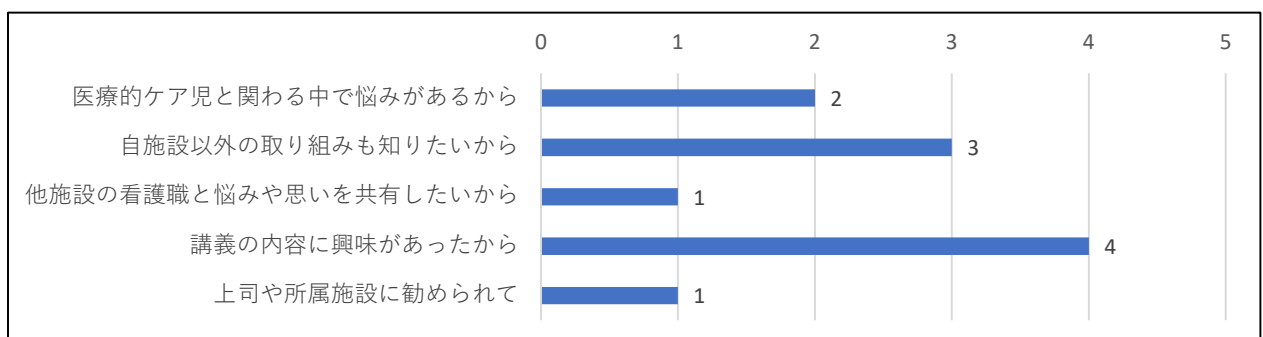
■医療的ケア児に関わった年数

1年未満	0
1年以上3年未満	2
3年以上5年未満	1
5年以上	3



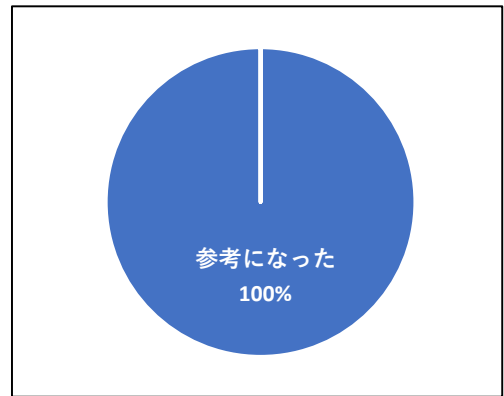
■参加の理由・きっかけ (複数回答可)

医療的ケア児と関わる中で悩みがあるから	2
自施設以外の取り組みも知りたいから	3
他施設の看護職と悩みや思いを共有したいから	1
講義の内容に興味があったから	4
上司や所属施設に勧められて	1
県や看護協会からの周知を見て	0
その他	0



■講義について

参考になった	6
まあまあ参考になった	0
どちらとも言えない	0
参考にならなかった	0



□その理由

- ・ アセスメントやケア方法の留意点などの知見を得られた

■グループワークについて ※実施しなかったためコメントのみ掲載

- ・ 参加人数は少なかったが、講義の中で悩みなどを共有できた

■医療的ケア児に関わる上での悩みや、課題に思っている事

- ・ 他施設との情報交換がない
- ・ 小児との関わりが苦手である看護師スタッフが多い。

■研修内容について、ご意見・ご感想等

- ・ すぐに実践に生かせることを学ぶことが出来てよかったです。
参加人数が少ないのが残念でした。
- ・ とても分かりやすく、経験が浅い私には、とてもいい勉強になりました。
- ・ どの時点からでも足りないことを補って行くと脳は発達していく
という言葉が印象的でした
- ・ 興味がある研修でしたので、あっという間に時間が過ぎてしまいました。
とても参考になり、日々の訪問に活かしていけます。

